

カトレア

Cattleya

2009 Autumn

78
平成21年

川内市民病院／院内広報部

CONTENTS

特集1 セーフティマネジメント 2 入院満足度患者アンケート調査

救急の日／新人紹介

緊急被ばく医療講座／NEWS

身体に優しい健康レシピ

リレーエッセイ

基本理念

私たちは、信頼される地域医療支援病院として、医療を通じて地域社会に貢献します。

基本方針

1. 患者さんの権利を尊重し、信頼される高次救急医療の確立を目指します。
2. 職員が互いに尊重しあう職場作りをめざし、チーム医療の充実に努めます。

患者さんの権利

1. 良質な医療を公平に受ける権利があります。
2. 自分の病気について納得するまで十分な説明を受け、その上で検査や治療を選択するとともにその医療機関を決定する権利があります。
3. 個人の情報は保護される権利があります。
4. 自分の診療について知る権利があります。

集団救急事故訓練
平成21年9月9日(水)

特集1

セーフティ
マネージメント

医療事故を防ぐ為に私たちにできること

セーフティ
マネージメントとは

平成11年神奈川県横浜市立病院で「患者取り違い事件」が発生しました。手術を受けるAさんとBさんが入れ代わり、Aさんに行われる予定であった手術をBさんに行ってしまった事件です。この事件は新聞・テレビ等で大きく取り上げられ、「医療事故」に対する国民の関心が高まりました。医療界でもこの事件をきっかけに「医療安全」「事故防止対策」に対する活動・認識が大きく変わってきました。

当院では平成13年「医療事故防止対策」「医療安全管理」を考え「リスクマネージメント委員会」を発足しました。リスクマネージメントとは事故の発生防止だけでなくその後の対応まですることであり、病院が組織の使命や理念を達成する為の「医療の質の保証をする」というプロセスをさします。その後、「安全管理」や事前の事故防止対策という観点から「リスクマネージメント」は「セーフティマネージメント」へと変わり、「医療の質の保証をする」というプロセスも「医療・看護・病院の質の保証」へと移行しつつあります。当院でも平成21年度より医療事故が起こってからの対策検討で

あった「リスクマネージメント」より、何かおこってしまう前の先手の取り組みを行う「セーフティマネージメント」へと切り替えを行いました。

医療安全管理を行うために

当院では平成17年に医療安全管理室が設置され、専従の医療安全管理者が1名配置されています。また、平成18年には兼任の感染管理者・医薬品安全管理者・医療機器安全管理者、そして医療安全管理室長が配置され、5名で医療安全管理室の活動を行っています。今年度より名称変更された「セーフティマネージメント委員会」の運営もその1つです。各部署に1〜2名のセーフティマネージャーを配置し医療安全推進のため現場の職員への指導・教育、事故対策対応にあたっています。

インシデントが発生した場合、24時間以内にセーフティマネージャーへ報告、詳しい経過をリスク報告システム「Safe Master（セーフマスター）」に入力します。報告とレポート内容から、セーフティマネージャーが中心となり「リスクカンファレンス」を開催、発生事象の背景にある見えない原因を探り出し改善対策立案を行います。そして、こ



の改善策を実行し評価する事、すなわち「PTCDサイクル」を廻していきます。事象発生部署での活動は月に1回開催されるセーフティマネージメント委員会で報告、他部署のセーフティマネージャーの意見を取り入れながら更に検討が重ねられます。検討内容はマニュアルの作成・改訂に繋がれ、院内での統一を図っていきます。

また、セーフティマネージメント委員会では平成20年度より小集団活動を行っています。セーフティマネージャーを小集団にわけ、テーマごとに3チームを編成しました。部署をこえてチームを編成すること



で部署間の垣根を越えた取り組みを行うことができます。平成21年度は、「転倒・転落防止対策検討チーム」「5S活動チーム」「内服確認手順検討チーム」の3チームで活動を行っています。

医療従事者として

当院の職員の責務として「職員は業務の遂行に当たっては常日頃から患者への医療・看護等の実施、医療機器の取り扱いに等に当たって、医療事故の発生を防止するよう細心の注意を払わなければならない（川内市医師会立市民病院 医療安全管理対

策指針より）」とあります。安全対策行動の基本は「手順を守る」事です。交通ルールは、国民に浸透しておりルールを守らないと事故に繋がります。同様に「医療安全」も、ルールを守らないと事故やインシデントに繋がってしまいます。このルールが「手順」や「マニュアル」となる訳です。

院内には様々な手順やマニュアルが存在しますが、やみくもにルールを決めているわけではありません。基本的な技術や医療・看護の基準となるものを中心に、「質の保証」に繋げるため委員会等で検討を重ね決定したものです。また、医療安全管理室の活動として、セーフティマネージメントの遵守や安全の理解・知識の取得のための「医療安全便り」の発行、院内研修の開催、部署ごとに開催されるリスクカンファレンスへの参加等を行っています。医療安全管理者としての活動を通して「ルールを守る事が自分を守ることに繋がる事が浸透していない」ということを強く感じました。しかし、職員の間からは「ルールは知っているけど、自分のやり方・方法で問題ない」という声が多く聞こえてきます。職員一人一人の考えで行動してしまうとルールが機能せず必然的に「事故発生危険地帯」となってしま

当院は「医療安全全国行動共同」の参加登録病院です。 行動目標は8つあり以下のとおりです。

1. 危険薬の誤投与防止
2. 周術期肺塞栓症の予防
3. 危険手技の安全な実施
4. 医療関連感染症の防止
5. 医療機器の安全な操作と管理
6. 急変時の迅速対応
7. 事例要因分析から改善へ
8. 患者・市民の医療参加

「周術期肺塞栓症の予防」と「医療関連感染症の防止」のモデル病院として登録されています。

います。数十年前と比べ現在、医療現場に求められるものは大きく変化しています。その中でルールを守るということは「安全な医療・看護の提供」を行い、「医療・看護・病院の質の保証」を行っていくための重要なポイントの1つです。

患者さんと共に

平成13年厚生労働省は「安全な医療を提供するための10の要点」の中に「安全高める患者の参加、対話が深める互いの理解」を組み入れており、医療現場での「患者の医療参加」を推進し、患者さんが自分の医療について知識を持つことの重要性を唱えています。

患者さんの安全行動参加で直ぐに実行出来ることは、「患者と医療者の共同によるフルネーム確認」です。医療者は「安全確認のためにお名前を教えて下さい」と問い、患者さんはフルネームで名前を伝えます。病院内の様々な場面で名前確認をします。「何回も聞かないで」とか「顔見知りなのに…なぜ聞くのか」と、思われることもあるかもしれません。しかし、「患者確認」は全ての医療を行う上でもっとも基本となることであり、間違っしてしまえば患者さんの医療者に対する信頼を大きく

失ってしまう結果となってしまう。小さなことですが根気強く確実に実施していければと思います。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

今後の活動

医療安全は、医療安全管理室のメンバーやセーフティマネージャーの活動だけで十分まかなえるものではありません。各部署の管理者や職員1人1人が「医療安全」の役割を十分理解し行動することが求められます。しかし、院内でも職種、部署ごとで医療安全活動の理解や必要性についての浸透状況は異なってきました。患者さんに直接対応している医師や看護師と患者さんへ直接的に対応しない事務職員では医療安全対策実施について差があることは仕方がないのかもしれませんが、院内の全ての職種・職員が「自分に求められる役割」を把握し行動出来るようになるために、医療安全管理室として職員への働きかけや活動をさらに行っていききたいと思います。

医療安全管理者 別府 晴美

特集2

入院満足度アンケート調査結果

サービス向上委員会



■ 実施日 平成21年6月25日(木)

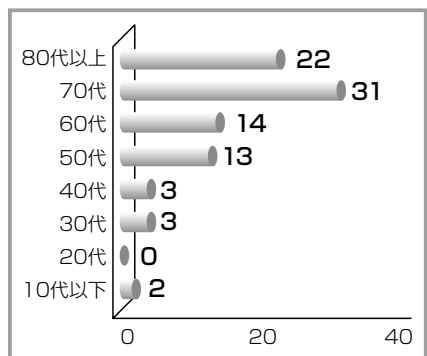
■ 調査対象 入院患者

■ 回答数 97件

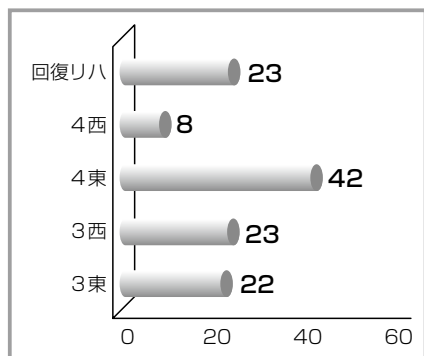
(入院患者156名中アンケートに応じられる患者様に依頼)

(1) お答え頂いた入院患者さまの内訳

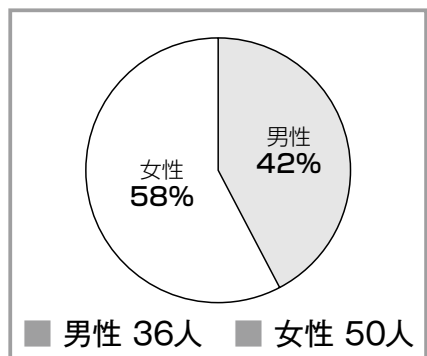
「年齢」



「病棟別」

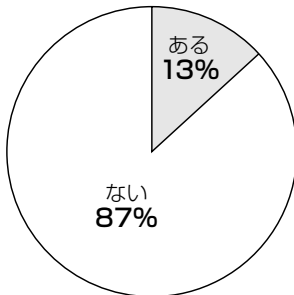


「性別」



(2) 職員の対応について

1. 職員の対応について不快感を感じたことはありますか。



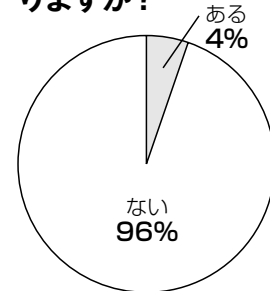
A. 不快感を感じた職員の職種は？

- ・ 看護師 8
- ・ 看護助手 3
- ・ 事務員 2

B. どんな時に感じましたか。

- ・ 退院後の生活指導 2

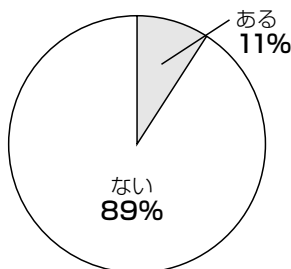
2. 説明が十分と感じない事がありますか？



A. どんな時に感じましたか。

- ・ 退院後の生活指導 2

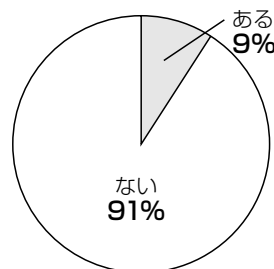
3. 病室の環境が不十分と感じることがありますか。



A. どんな時に感じましたか。

- ・ 同室者との関係 4
- ・ トイレの清潔感 3
- ・ 静かさ 1
- ・ におい 1
- ・ その他 1

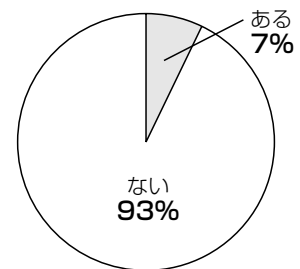
4. 施設の不自由さを感じることはありませんか。



A. どんな時に感じましたか。

- ・ 食事について 5
- ・ ベッドまわり 2
- ・ 病室の空調 1

5. 時間管理で不自由と感じることがありましたか。



A. どんな時に感じましたか。

- ・ 消灯時間 3
- ・ 回診時間 2
- ・ 面会時間 1

(3) 御意見

- 仕事の都合で面会時間に来られないので、20:30までにしてほしい。
- 自分で出来ることをしたいのでリハビリ室を開放してほしい。
- 夜間の物音がうるさかった。 ● 入院料の説明を最初にしてほしい。
- 汚物のバケツが満杯でも整理されていない。 ● ラジオの受信が悪い、BS・デジタルTVが見たい。
- ベッドサイドの話し声が不愉快。くさい。

(4) アンケート調査結果を踏まえて

今回は、アンケート方法を簡略化して実施したことで入院患者の62%の患者さんに御協力いただきました。私事ですがつい先日、鹿児島市内の某病院に見舞いに行った時のこと、病棟でエレベーターを待っていると5mも離れた所から私たちに看護師さんが会釈をされました。病院の教育に感心しながら大変気持ちよく帰る事ができました。自然にできる人、意識してできる人、逆に自然に相手を不愉快にさせている人…さて、自問自答からが一步。相手の気持ち、立場を考え理解し、笑顔で素早く対応・対処することが患者さんに満足していただく近道です。入院環境の面では、集団生活・設備面等でできない事もありますが出来ることはすぐ実行、できない事も説明し、理解していただきながら、解決方法を探っていく努力を怠らないように心がけています。常に、最高の環境で治療が受けられるのがベスト、その為には職員一人一人が患者目線且つ、広い視野をもって行動することが、多くの「患者さんの笑顔」に繋がると思います。最後に、アンケートにご協力いただきました患者さんに感謝しながら、更なるサービス向上に職員一丸となって取り組んで行きたいと思っています。

事務長 米山 光明

救急の日 9月9日(水)



集団救急事故訓練

川薩消防局、医師会、純心大学合同で集団救急事故訓練が実施されました。今年は大学生を乗せたバスの運転手が運転中意識不明になりガラップーク駐車場で行われたイベント会場に突っ込み多数の負傷者が出たという設定でした。当院からは川上医師、林看護師、西川看護師が参加しトリーアージ区分や応急処置を行いました。次々と運ばれてくる患者の対応に処置テント内は一時騒然となりましたが、川上医師の迅速な指示に看護師や救急隊などが的確に対応し無事に訓練は終了しました。



救急問題協議会

薩摩川内市市民福祉部、薩摩川内市消防局、薩摩川内警察署、川内保健所、済生会川内病院、医師会立市民病院、川内市医師会参加の下、救急問題協議会が太陽パレスにて開催されました。この会は毎年、関係機関が薩摩川内市の救急の現状を報告し問題点を協議して改善を図ることを目的に救急の日

に開催されています。消防局からは、市の広報の効果もあり、安易な救急車利用件数が減少傾向にあるとの報告があり、市民病院からは、薩摩川内市のAED設置率は全国トップレベルで、救急車到着までの救命行為の実施率も高いとの報告がありました。協議内容として県外居住者の転院搬送に消防局救急車の利用や土曜の輪番開始時間までの救急搬送先の選定、救急で来院された独居老人等の緊急手術の承諾者、理不尽な患者の対応などが話し合われました。

緊急被ばく医療 基礎講座に参加して

8月1日土曜日に川内市民病院で原子力安全研修協会主催の「緊急被ばく医療基礎講座Ⅰ」が開催されました。研修の内容として午前中に除染コース・搬送コース合同での講習で放射線事故の歴史と放射線の基礎及び放射線測定的基础を聴講した後、実際にGMサーベイメータを用いての測定を体験しました。

午後からは実際に汚染を伴った外傷患者を想定した模擬ファントムを使用しての実習がありました。当院スタッフによる緊急被ばくチーム(医師、看護師、放射線技師)を結成し、汚染した患者の受け入れから、汚染した患者を除染し、一時的な管理区域から退出するまでの一通りの流れを体験することができました。当然

ながら、各スタッフは初めてということもあり、日頃の診療と汚染した場合の診療の違いに戸惑い、悪戦苦闘しながら実習を行いました。患者に「放射性物質による汚染がある」という事が、これほど大変なものなのか、と痛感しました。

今回は、このような実践さながらの実習に参加することができ、大変勉強になりました。今回の「緊急被ばく医療基礎講座」を通じて、内部被ばくのおそれのある患者の被ばく線量をどのように評価し、その後どのような治療が行われるのかを、医療人として知っておく必要があると感じました。今後、多くのスタッフがこのような基礎講座に参加することで、正しい認識を共有できれば、きっと原子力災害時の活動でも迅速・的確に行うことができると思います。

放射線技師 山根 一将



「新人さん」 いらっしゃ〜い

7月〜9月までに私達の仲間となった
スタッフをご紹介します。
どうぞよろしくお願いします。



臺場 糸信

4西病棟 看護師

ブランクがあり、初めての脳神経外科勤務で、まだまだ皆さんにご迷惑をおかけしている事と思いますが、優しく丁寧に教えていただけて、段々慣れてきているような気がします。まだまだ覚えることはたくさんありますが、一生懸命頑張りますのでよろしくご指導ください。



山下 友美

外来 看護師

分からない事ばかりでご迷惑をおかけすることが多いと思いますが、日々勉強しながら少しずつ知識・技術を深めていきたいと思っておりますので、ご指導宜しくお願いします。



岡 めぐみ

ちゅうりっぷ園 看護師

かわいい子供達に囲まれ仕事できることをとても嬉しく思っています。小児看護・保育については、まだまだ分からない事ばかりで至らない点も多々あるかと思いますが、精一杯頑張りたいと思いますので、よろしくお願い致します。



懸野崎 愛美

ちゅうりっぷ園 保育士

7月から勤務させていただくことになりました。分からない事ばかりでご迷惑をおかけすると思いますが、精一杯頑張りますのでよろしくお願い致します。



中園 拓朗

3東病棟 看護師

7月より3階東病棟で勤務することとなりました。分からない事だらけで迷惑をかけると思いますが、ご指導よろしくお願い致します。



中津留 妃呂美

4東病棟 看護助手

初めての事ばかりでご迷惑をおかけすると思いますが、早く仕事に慣れ一生懸命頑張りますのでよろしくお願い致します。



山内 恵

事務部 外来医事

分からない事ばかりでご迷惑をおかけすると思いますが、1日でも早く業務に慣れるように一生懸命頑張りますので、ご指導よろしくお願い致します。



山田 ひとみ

栄養科 管理栄養士

9月より栄養管理室で勤務することになりました。慣れない事ばかりで皆さんにご迷惑をかけると思いますが、よろしくお願い致します。日々、勉強して頑張りたいと思いますのでご指導お願いします。



第14回 院内学術発表会

注射に関するインシデントの分析と検討	3階西病棟
フィッシュ哲学を取り入れた病棟運営	3階東病棟
口腔ケアと誤嚥性肺炎の予防のために	4階東病棟
ヘルニアについて	外科
右腎動脈瘤破裂の1例	泌尿器科
術前持参薬識別業務の運用とその問題点	薬剤科
当院における未収金対策	事務部
NSTの新たな取り組み	NST
胆管炎発作を繰り返し、IDUSで診断された胆管癌の1例	消化器内科
肺炎治療におけるチーム医療の取り組み	呼吸器内科

NEWS NEWS

去る10月13日(火)、当院2階会議室において第14回院内学術発表会が開催されました。院内162名、院外7名参加の下、医師や看護師など職員10名による発表があり、質疑応答を含め約2時間、活発なディスカッションが行われました。



無菌調剤室完成

薬剤科に無菌調剤室が完成しました。この部屋では医師からの調剤依頼の指示を基に薬剤師が薬剤の安定性、相互作用、投与量等を十分検討解析の上調剤します。



当院駐車場周りの花壇をガーデニングして下さるボランティアの方を募集しています。興味のある方は事務所までご連絡ください。



ボランティア募集



中庭は川内なでしこライオンズクラブ(川内の各職種ボランティアグループ)に「微笑みの園」と命名してもらい、草取りや季節の飾り付けをしてもらっています。今、ミッキー達と2匹のワンちゃんが仲間入りしているのをご存知ですか? 患者さんたちに「かわいい!」と微笑んでいただければとの思いで贈られました。かわいがってください!



外来中庭の仲間たち



職場体験



7月7・8日の2日間、川薩清修館高校2年生の的場由真さん、緒方優佳さんの職場体験がありました。当院では看護業務を中心にオリエンテーション、清拭、配膳などのお手伝いをさせていただきました。ナース服姿の学生さんに患者さんやご家族の方々も暖かいまなざしで対応していただき感謝しております。未来を担う若い世代の可能性が大きく広がる取り組みとして、当院は今後も職場体験に協力していきたいと思います。

拝啓

厳しい暑さが続いていますが、皆様にはお変わりなくお過ごしのことと思います。私の方は、勉強等一生懸命頑張っています。さて、先日の職場体験ではお忙し中、いろいろな指示を出していただき、大変お世話になりました。職場体験学習を通して、社会に出るといろいろな人とのコミュニケーションが大事だということがわかりました。まだ、はっきりとは進路が決まっていませんが、今後の進路の参考になりました。最後になりましたが皆様のご健康をお祈りいたします。 敬具



運動会



サンアビリティーズ体育館にて第17回ちゅうりっぷ園運動会が開催されました。子供達は、暑い中一生懸命頑張ってきた練習の成果を披露しました。運動会を経験し一回り大きくなった子ども達の立派な姿に会場からは大きな声援がおくられ、楽しい1日となりました。



日時 11月8日(日)
午前9時より

場所 総合福祉会館(市民病院横)

演芸発表

● 舞踊・金管バンド演奏など

作品展示

● 自主学級生の作品など

販売コーナー

● 永利小PTA・少年団など

特別コーナー

● 木佐貫コーナーなど

是非、遊びに来てください。

第6回

身体に優しい健康レシピ



秋(あき)ない和風シチュー

(エネルギー 262kcal 塩分 1.9g)



作り方

- ①. 鮭は一口大のそぎ切りにし、aの酒・塩・こしょうをし、薄力粉をまぶす。
- ②. たまねぎ、ジャガイモ、にんじん、茄子は皮をむき食べやすい大きさに切る。(ナスは皮つきで可。) ジャガイモ、茄子は水にさらし、水気を切っておく。
- ③. 生シイタケ、しめじ、えりんぎは、食べやすい大きさに切る。
- ④. ブロッコリーは小房に分ける。塩少々(分量外)を入れた熱湯に入れ、さっと茹でしておく。
- ⑤. 鍋に油を入れて熱し、①を入れて両面を軽く焼き、一旦取り出す。同じ鍋に②、③を入れて炒める。①の時に余った薄力粉も入れ、軽く混ぜる。
- ⑥. 水、固形スープの素を入れ、具が煮えるまで煮る。
- ⑦. ⑥に、一度焼いた鮭を戻し入れ、牛乳、味噌を入れる。軽く沸騰したら、塩・コショウで味を調え出来上がり。ブロッコリーを添えていただきます。

材料(1人分)

生鮭	50g
a	
酒	2g
塩	0.2g
こしょう	少々
薄力粉	小さじ1
たまねぎ	1/4個
ジャガイモ	1/2個
にんじん	1/4本
生シイタケ	1個
しめじ	10g
えりんぎ	10g
茄子	20g
ブロッコリー	20g
油	小さじ1/2杯
水	80cc
固形スープの素	1/4個
牛乳	80ml
味噌	10g
塩・こしょう	適量

●秋の食材

日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。そこで、今回は秋を代表する食材であるキノコを使った、和風でヘルシーなシチューのレシピをご紹介します。

このシチューは、通常使用するホワイトソースを使用しませんのでカロリーが約4割カット。また、きのこ類をたくさん入れることで、食物繊維、ビタミンB類、ビタミンD2、ミネラルなどの栄養素の摂取が期待できます。特にビタミンBは高脂血症(脂質異常症)のほか、糖尿病や動脈硬化の予防・改善が期待できる栄養成分であり、生活習慣病を予防する働きがあります。

また、きのこは牛乳などカルシウムの豊富な食品と組み合わせると、プロビタミンDという成分がカルシウムの吸収を助けて骨に蓄積させる働きをします。さらに、油を少量プラスすることでビタミンDの吸収も促進されます。魚や肉類などのタンパク質食品と一緒に食べれば、きのこ類に含まれるビタミンB2との相乗効果により、美肌効果が期待できますので、ぜひ試してほしい一品です。

管理栄養士 富永 智子

リレーエッセイ

「私のエネルギー充電法とは？」

3回東病棟 看護師

竹井 恵

私の趣味はドライブと焼酎を集めること、ビリヤードをすることです。しかし最近はおなかなか趣味の時間ができていないのが現状です。でも、それだとストレス発散もできなくなるので、最近私のストレス発散とエネルギー充電の場ができました。それは「ムウティ会」です。えっ何？と思った方も多いでしょう。この会のメンバーは秘密、1か月に1回程度のペースでメンバーが集まり日頃のストレスをおいしい食事をしながら発散し、次のエネルギーを充電する会です。仕事からちょっと離れ、日頃なかなか話せないこともこの時はじっくり話せて、とても大切な時間です。

みなさんもそれぞれ、いろいろな方法でストレス発散をし、今後への充電をされていると思います。仕事も大切ですが、たまには自分へのご褒美も大切です。それが趣味の時間だったり、家庭だったり、友人や仲間と過ごす時間だったり様々だと思います。いつも楽しい時間だけではありません。辛いこと悲しいこともあります。そんな時、少し立ち止まってエネルギーの充電をしてみたい。次の日からもっと頑張れる自分がいると思います。